

(案)

自治基本条例アンケート調査について

- 1 目 的 自治基本条例第20条の規定に基づく「自治のあり方」
検証のため、市民の自治基本条例等の認知度や自治基本条
例の理念の浸透度などを確認する資料を作成
- 2 対 象 者 令和8年12月1日現在の住民基本台帳を基準とした
16歳以上の市民のうち、無作為抽出した2,000人
- 3 発 送 日 令和8年12月中旬
- 4 回答期限 令和9年1月上旬
- 5 結果報告 令和9年2月以降に開催予定の当審議会で結果（速報）
報告
- 6 アンケートの視点
 - (1) 前回アンケートと同様の設問で、自治基本条例等の認知度の変化を
確認する。
 - (2) 以下の検証の視点に基づいた設問で、参画と協働のまちづくりの進
捗度を確認する。
 - ①市民主体の自治が推進されているか。市民を巻き込んだ取組ができているか。
 - ②時代や社会情勢の変化に即した取り組みができているか。

7 参考（検証の方法について）

白岡市自治基本条例「自治のあり方」の検証に関する取組指針に掲載
した取組を基本的な対象とした状況確認シートを作成して検証を行う。

なお、その方法は以下のとおり。

